

事業所名 グループホーム 安樹

作成日: 平成 29 年 7 月 19 日

目標達成計画

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	契約時に重度化L1=場合の方針を伝えているが、実際に利用者の状態が変わったときの家族様の意向確認。	面会時、電話等で状態の説明、担当主治医の意見を伝え、今後の相談と意向確認もしていく。	重度化L1=場合のケアも職員間で情報共有し、知識不足なところは勉強会も開く。	6 か月
2	4	運営推進会議に家族様の参加が少ない	日頃から、こまめにコミュニケーションを取り、参加して頂けるよう促す。	心身の状態も日頃から伝え、コミュニケーションを促す。 また、家族様が参加したいと思える会を職員全員で考えていく。	12 か月
3	35	防災訓練を年2回行っているが、水害時対応の対応が勉強不足ではないかと感じる。	消防署、警察の協力をあおぎ、PDRにも頂き、事業所で水害時対応策について取り組む。	水害時、職員心動ける体制づくりを消防署と役所等の協力をあおぎ行う。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。